

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画  
令和4年度事業点検・評価調書

4-V-3

4-V-3

章	第4章 世界遺産登録に向けた来訪者の受入体制整備		取組項目	ゴミの分別や喫煙ルール等の策定
節	V.来訪者マナーの醸成		事業主体	佐渡市生活環境課
事業(施策)名	3	ポイ捨て禁止、不法投棄撲滅による環境保全	関連団体	佐渡地区廃棄物対策連絡協議会、佐渡市不法投棄監視員、佐渡を美しくする会
事業実施期間	H28～R6			
事業概要	【事業目的】 ○ ポイ捨て禁止、不法投棄撲滅の普及啓発により、遺跡周辺の地域の環境美化を図る。			
	【事業内容】 ○ 看板等の設置、関連機関等によるパトロールの強化及び遺跡周辺地域のゴミ拾い等の環境美化活動を行う。  【本計画終了時点のゴール】 ○ ポイ捨てや不法投棄がなくなり環境美化が定着し、美しい環境が保たれている。			
これまでの取組実績	○ 「ごみゼロ運動(5月下旬)」、「佐渡クリーンアップ【第1弾】(6月下旬)」、「佐渡クリーンアップ【第2弾】(8月下旬)」や佐渡を美しくする会による「1日美化デー(7月下旬)」などの環境美化活動の実施にあたり「佐渡金銀山の世界遺産登録」と関連性を強調し、市報やHP等で情報発信を行ない、ポイ捨て禁止や不法投棄撲滅の啓発をし環境美化に取り組んだ。			
事業計画と実績	【R4年度計画】 ● 世界遺産登録に向けて、環境美化・整備がいかに重要であるかを「ごみゼロ運動」や「佐渡クリーンアップ」等の環境美化活動の際に周知徹底を図り、世界遺産登録を意識付けできるように取り組む。  【R4年度実績】 ● 市報等でポイ捨て禁止や不法投棄撲滅の啓発を行った。環境美化活動については、コロナ禍で中止をしていた市主催の「佐渡クリーンアップ」を3年振りに実施、【第1弾】を6月25日に市内7ヶ所、【第2弾】を8月27日に市内7ヶ所で実施し計500名以上の参加があった。佐渡を美しくする会による「1日美化デー」が7月27日に実施され15団体40名の参加があった。また、クリーンアップの参加者募集において「美しい島・世界遺産に相応しい島」をキャッチフレーズにすることで世界遺産登録を意識した美化活動となった。			
課題・今後の取組	【課題】 ■ 市民の環境美化への意識は向上してきているが、ポイ捨てや不法投棄は後を絶たない。世界遺産登録へ向けて、環境美化の重要性を機会をとらえて周知していく必要がある。  【今後の取組】 ■ 引き続きポイ捨てや不法投棄のパトロールを行い、佐渡クリーンアップ等の環境美化活動において、世界遺産登録を意識した啓発に取り組む。 ■ 自宅前や事業所前の道路・歩道の草刈り等、日頃から環境美化に取り組んでもらえるよう呼びかける。 ■ 市報やSNS等を活用しポイ捨て禁止や不法投棄撲滅の啓発を行う。			
事業評価	【ゴールに対するR4末の達成度】 ◇ 環境美化活動についてはコロナ禍で中止をしていたが、3年振りに実施し世界遺産登録を意識した美化活動を実施することができた。 [ A ・ (B) ・ C ] ポイ捨てや不法投棄については、市報等で周知を図り意識啓発を行えた。事業実施の効果は分かりづらいものの引き続き取り組みを継続していくことが重要である。			

A: 予定を上回る進捗  
B: 概ね予定どおり  
C: 遅れている。